Creative Enzymes®

ネイティブ・ルコノストック・メセンテロイデス D-乳酸脱水素酵素

Cat. No. NATE-0196

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は次の化学反□を触媒する酵素です：(D)-乳酸 + 2 フェリシトクロム c ↔ ピルビン酸 + 2 フェロシトクロム c。したがって、この酵素の二つの基質は(D)-乳酸とフェリシトクロム cであり、その二つの生成物はピルビン酸とフェロシトクロム cです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。
別名	EC 1.1.1.28; D-乳酸脱水素酵素; 9028-36-8; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素; 乳酸脱水素酵素; D-乳酸（シトクロム）脱水素酵素; シトクロム依存性D-(−)-乳酸脱水素酵素; D-乳酸-シトクロムc還元酵素; D-(−)-乳酸シトクロムc還元酵素

製品情報

由来	レウコノストック・メセンテロイデス
形態	硫酸アンモニウム懸濁液
EC番号	EC 1.1.1.28
CAS登□番号	9028-36-8
活性	1,000-3,000 ユニット/mg タンパク質 (ビウレット)
緩衝液	3.2 M (NH4)2SO4、0.1 M リン酸カリウム、pH 7.0 の懸濁液
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.0の条件下で、1分あたり1.0μモルのピルビン酸をD-乳酸に還元します。

保管・発送情報

安定性	2-8°C